

6011-1399
平成29年8月4日

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成29年度病害虫防除情報第6号

トビイロウンカの発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

8月、9月は気温が高いと予想されており、トビイロウンカの増殖しやすい条件が続きます。今後の発生状況に注意し、適切な防除を行いましょよう。

1. 作物名 普通期水稻

2. 病害虫名 トビイロウンカ

3. 発生状況

- 1) 県内4箇所(延岡市、宮崎市、国富町、都城市)に設置した予察灯のうち、都城市で6月21日にトビイロウンカの雌雄成虫各1頭の誘殺を確認した。また、その後も都城市と延岡市の予察灯で断続的にトビイロウンカの誘殺を確認した。
- 2) 7月下旬巡回調査におけるトビイロウンカの発生面積率は10.0%(平成27年20.7%、前年10.0%)、1株当たり虫数は0.03(平成27年0.05、前年0.01)でいずれも平成27年並みの発生状況である。

4 防除上の注意

- 1) 6月21日に飛来したトビイロウンカの第2世代幼虫の防除適期は8月2～3半旬と予想されるので、発生状況を確認して防除を行う(別添参考資料を参照)。
- 2) 本虫は株元に生息し、低密度であっても、その後の増殖率が高く坪枯れを引き起こすので、薬剤は株元に十分到達するよう散布する。
- 3) 箱施薬剤を使用しているほ場でも、薬剤によっては効果が劣る場合があるので発生に十分注意する。

その他

- 防除薬剤等その他の詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局(農業改良普及センター)、病害虫防除・肥料検査センター等の関係機関に照会すること。
- 6月1日から8月31日の3ヶ月間、農薬危害防止運動を実施しています。農薬散布にあたっては、ラベル表示の確認を十分に行い、農薬使用基準を遵守し、危害防止に努めましょよう。

《連絡先》

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 黒木

TEL:0985-73-6670 Fax:0985-73-2127

E-mail:byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp